

報道関係者各位

累計 100 カ国／地域で利用されている
「CSC Managed Rules for AWS WAF」、新たなマネージドルールをリリース

グローバルセキュリティメーカーの株式会社サイバーセキュリティクラウド（本社：東京都品川区、代表取締役社長 兼 CEO：小池 敏弘、以下「当社」）は、Amazon Web Services（AWS）が提供する AWS WAF 向けに、新たなサードパーティーマネージドルール『Cyber Security Cloud Managed Rules - Protocol Enforcement by WafCharm-』をリリースしたことをお知らせします。

AWS WAF向けマネージドルール

Cyber Security Cloud Managed Rules Protocol Enforcement by WafCharm を新たにリリース

プロトコル違反検知による
セキュリティ強化を実現



近年、クラウド化が進む中、多くの企業がAWS WAFを導入し、AWS上のアプリケーションを保護しています。しかし、AWS WAFの運用において、既存のルールセットを適用しても、日々巧妙化・複雑化するサイバー攻撃への対策と、誤検知による正常なアクセスのブロックを防ぐバランスを取ることが課題となっています。この課題を解決するため、当社はWebアプリケーションへのアクセスにおける通信プロトコルの適正性をチェックし、不正なアクセスを検知・遮断するマネージドルール『Cyber Security Cloud Managed Rules - Protocol Enforcement by WafCharm-』を開発しました。

当社の WAF 自動運用サービス「WafCharm」および、2025 年 1 月に利用国数が累計 100 カ国／地域を超えた「CSC Managed Rules for AWS WAF」は、AWS Marketplace を通じて提供されており、すでに 5,000 社以上の AWS ユーザーに導入されています。今回の新たなマネージドールのリリースにより、AWS WAF の運用課題を抱える企業に対し、より高度なセキュリティ機能を提供することで、AWS WAF 運用市場における当社の影響力をさらに強化し、事業成長を一層加速させていきます。

■『Cyber Security Cloud Managed Rules -Protocol Enforcement by WafCharm-』について

『Cyber Security Cloud Managed Rules -Protocol Enforcement by WafCharm-（以下 Protocol Enforcement by WafCharm）』は、明確な攻撃パターンを検知するといった従来のアプローチとは異なり、Web アプリケーションへのアクセスが正しいプロトコルに従っているかを判定し、不正なアクセスを検知・遮断する新たなアプローチを採用しています。

例えば、本来数値が指定されるべきパラメータに文字列が入力されるなど、通常の Web ブラウザや正規アプリケーションでは考えにくい不正なアクセスを検知します。これにより、悪質なボットや不正プログラムによる攻撃を『Protocol Enforcement by WafCharm』を活用して効果的に検知・遮断できます。

また、そのような不正なアクセスを広く遮断することで、企業のセキュリティ対策を強化し、古いアプリケーションフレームワークではカバーしきれない攻撃にも対応可能となります。

さらに、『Protocol Enforcement by WafCharm』は、従来のルールセットと全く異なる検知ロジックを採用しているため、既存のマネージドルール「HighSecurity OWASP Set」や「API Gateway/Serverless」、WAF 自動運用サービス「WafCharm」と併用することで、防御性能をさらに向上させることが期待できます。

本リリースにより、当社は AWS WAF 運用市場でのさらなる成長を確信しています。クラウドセキュリティ市場及び AWS Marketplace の拡大に伴い、当社のソリューションの需要は今後も高まり続ける見込みです。これまでの 5,000 社を超える導入実績に加え、さらなる顧客基盤の拡大を図りながら、提供価値の向上に努めてまいります。

『Cyber Security Cloud Managed Rules -Protocol Enforcement by WafCharm-』はこちらから導入できます：<https://aws.amazon.com/marketplace/pp/prodview-g2dp6u5k5w5jo>

■ WAF 自動運用サービス『WafCharm』について

WAF 自動運用サービス『WafCharm』は、パブリッククラウドで提供されている WAF を自動運用するサービスです。AWS、Azure、Google Cloud の 3 大クラウドプラットフォームに対応しています。

WafCharm を導入することで個別の環境に最適化されたルールを自動的に適用できるようになります。また、ルールのカスタマイズや追加などの複雑な作業は WafCharm に任せることができ、WAF ログと当社独自の検知データを活用し、ブラックリストを自動更新する機能により、手動でのブラックリスト追加作業が不要になります。

【報道関係者各位の問い合わせ先】

株式会社サイバーセキュリティクラウド 経営企画部 広報担当：竹谷・川崎
TEL：03-6416-9996 Mobile：080-4583-2871（川崎）
FAX：03-6416-9997 E-Mail：pr@cscloud.co.jp



社内にセキュリティ人材がいなくても WAF の設定・運用が可能になります。さらに、24 時間 365 日のテクニカルサポートが付いているので、誤検知をはじめ、万が一のトラブル発生時でも安心です。

『WafCharm』によって、パブリッククラウド WAF 運用にかかる工数を大幅に削減することができ、効率的なセキュリティ管理の実現に貢献します。

『WafCharm』サービスサイト : <https://www.wafcharm.com/jp>

■ CSC Managed Rules for AWS WAF とは ?

『CSC Managed Rules for AWS WAF』は、当社が独自に作成する厳選された AWS WAF 用のルールセットです。OWASP Top 10 に代表される Web アプリケーションの脆弱性を軽減させる包括的なルールセットで、Web アプリケーションや API などを簡易的にサイバー攻撃の脅威から保護することができます。AWS マネジメントコンソールから数クリックで設定が完了し、コストも AWS 利用料にインクルードされるため、その他 AWS リソースと同様にシームレスな導入が可能です。

■ 株式会社サイバーセキュリティクラウドについて

住所：東京都品川区上大崎 3-1-1 JR 東急目黒ビル 13 階

代表者：代表取締役社長 兼 CEO 小池敏弘

設立：2010 年 8 月

URL : <https://www.cscloud.co.jp>

「世界中の人々が安心安全に使えるサイバー空間を創造する」をミッションに掲げ、世界有数のサイバー脅威インテリジェンスを駆使した Web アプリケーションのセキュリティサービスを軸に、脆弱性情報収集・管理ツールやクラウド環境のフルマネージドセキュリティサービスを提供している日本発のセキュリティメーカーです。私たちはサイバーセキュリティにおけるグローバルカンパニーの 1 つとして、サイバーセキュリティに関する社会課題を解決し、社会への付加価値提供に貢献してまいります。

【報道関係者各位の問い合わせ先】

株式会社サイバーセキュリティクラウド 経営企画部 広報担当：竹谷・川崎

TEL : 03-6416-9996 Mobile : 080-4583-2871 (川崎)

FAX : 03-6416-9997 E-Mail : pr@cscloud.co.jp